

1. 事業の位置付け

事務事業名	放置自転車等対策事業		
事業担当	市民部 くらし安全課		
予算科目	01-020109-050000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	02	② くまの顔 活気ある魅力的な中心市街地をつくる	
	03	3 誰もが安心して、安全、快適に過ごせる環境づくりを進める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
駅周辺の自転車放置禁止区域において、自転車の整理、撤去を行うことにより、安全な歩行空間が確保されています。		自転車などの放置防止のため、放置自転車クリーンキャンペーンなどの啓発活動と放置自転車などの整理や撤去を実施します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	放置自転車防止キャンペーン開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			4	4	4			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	放置自転車数						単位	台
	説明・算定式	中心市街地、1日当たり							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			1,700	1,700	500			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
自転車放置禁止区域において、放置自転車を5,696台撤去し（うち、3,447台を引き渡し）、安全な歩行空間が確保できた。									
平成19年度の検証結果	B：おおむね成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	自転車の放置防止条例に基づいて指定している自転車放置禁止区域及び周辺においては、自転車整理、撤去及び処分が必要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	駅周辺の生活環境の向上を図るため、強化・継続して事業を実施することは有効性が高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	駅周辺の生活環境整備向上のためには欠かせないが、さらに、整理・撤去の強化が必要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	保管場所を現在より広く、駅に近い場所に確保する必要性がある。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

今後に向けた課題の分析

自転車駐車場整備を進めるとともに、無料の自転車駐車場の有料化、放置自転車撤去の有料化を図っていく必要がある。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				放置自転車の撤去、駐輪場の自転車等の整理、キャンペーン実施	放置自転車の撤去、駐輪場の自転車等の整理、キャンペーン実施	放置自転車の整理・撤去、キャンペーン実施		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	46,305	47,576	46,792	0	0
事業費 (A)		0	0	46,305	47,576	46,792	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	98.96				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.75	0.75	0.75	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	6,294	6,294	6,294	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	52,599	53,870	53,086	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 自転車駐車場の確保が十分なされるまで同規模での継続が必要である。	
平成21年度の実行方針	
放置自転車対策は急務であり、引き続き整理を強化して、継続して実施する。	
課長コメント	新駐輪場の建設に伴い、放置自転車の整理・撤去については、さらに強力的に実施する必要がある。また、市民への協力についてのお願いや啓発も徹底する必要があると考える。